

プロジェクト概要	本市の地域公共交通を支える交通事業者間や、目的地（観光地、商店街等）との連携を強化し、地域公共交通をハブに [T]たかまつの[K]くらしを[M]MaaSでもっと[T]楽しくする仕掛けづくりとして、シームレスな移動や目的地での特別体験をデジタルチケットで提供し、得られるモビリティデータ等の分析によるデータに基づく複合サービスの創出に向けた検討を行う。				
課題	「運転手不足」などにより、交通事業者単体では、観光客等の周遊を促進する交通ネットワークの構築が困難になりつつあるため、目的地情報の活用も含め、交通産業全体が連携し、支えあう産業構造への変革が必要である。		事業エリア	香川県高松市	
取組内容	【交通サービスの高度化(マルチモーダルかつシームレスな移動体験の提供)】 イベント情報×移動サービス×お得なクーポンが、一つのサービスとして受けられる複合サービスの創出に向け、目的地と地域公共交通(電車、バス、タクシー)を掛け合わせたデジタルチケットを導入し、公共交通を利用したくなる体験を提供 デジタルチケット:【公共交通】電車・バス(1日乗り放題)、タクシー(500円割引) 【目的地】ノベルティ、店舗割引、観光地入場チケット		交通事業者	鉄 道:高松琴平電気鉄道(株)、四国旅客鉄道(株) バ ス:ことでんバス(株)、大川自動車(株)、マルイ観光バス(株) タクシー:高松タクシー協会(法人事業者 16社)	
	【モビリティ・データの取得と活用】 「交通系ICカード(IruCa)」「香川Taxi」「RYDE PASS」からの取得データ(利用履歴、行動履歴)を活用し、公共交通利用者の動向を分析するとともに、様々な交通モード間のシームレスな利用を支える決済システムの構築に向け、その機能や在り方についての検討を進める。 - イベント内容等に応じ、地域公共交通を利用したくなるチケット販売価格を設定し、利用者の行動変容(他の目的地への移動、観光消費額)の状況も調査・分析することにより、新たな複合サービスの創出に向けた検討を行う。		MaaSアプリ等	- 交通系ICカード:IruCa - タクシー配車アプリ:香川Taxi - デジタルチケット:RYDE PASS	
	【エンドコンテンツとの連携】 目的地(観光地、商店街等)と地域公共交通が連携した複合サービスを提供することにより、様々な目的地への来訪者が増加し、目的地周辺の周遊促進や新たな消費の創出が見込まれる。		データの活用等	- データの取得方法:「交通系ICカード(IruCa)」「香川Taxi」「RYDE PASS」からデジタルチケット等の利用履歴や行動履歴を取得 - データの活用方法:イベント内容に応じた利用者の行動変容を分析するとともに、サービス提供の実績に応じた収益の分配手法を検討する	
効果			座組	スケジュール	
			全体統括 高松市	4～6月	委託事業者選定
	「商店街」や「観光地」などに、地域公共交通を利用して「おでかけ」したくなる環境を交通産業全体で構築することにより、目的地への来訪者や、地域公共交通の利用者の増加が見込まれ、様々な目的地に訪れやすいまちとしてのイメージアップ(ブランディング)が進み、観光客から選ばれるまちが形成される。		データ連携システム提供 高松琴平電気鉄道(株) 高松タクシー協会 RYDE(株)	7～11月	実証事業
			交通事業者 高松琴平電気鉄道(株) 四国旅客鉄道(株) ことでんバス(株) 大川自動車(株) マルイ観光バス(株) タクシー事業者 (16社) (香川Taxi導入事業者)	7～12月	実証データ分析 プラットフォーム運営協議
			実証データ分析 建設コンサルタント	1～2月	効果検証
		目的地関係者 高松中央商店街振興組合連合会、			
事業の新規性	モビリティデータや、目的地(観光地、イベント、店舗等)の来場データ等を、連携・分析できるシステムを構築し、目的地情報の発信や、目的地までのシームレスな移動サービス等を、複合サービスとして市民や来訪者に提供することを目指す。				